

**DXの推進
一時預かり事業の拡充**



公明党
川崎 葉子

問DXの活用で本市の観光資源を生かす考えはあるか。

答情報発信の強化策として視認性や拡散性の高い「動画」の効果的な活用を検討しています。

問一時預かり事業で、専業主婦でもレスパイトでの利用ができるが、原則月に1回だ。回数及び条件緩和が必要では。

答今後、民間保育施設による拡充を図るほか、レスパイト等の理由についても拡充を検討していきます。



問視覚障がい者の情報取得に音声コードの普及を進める考えは。

答情報アクセシビリティの向上の点からも大変重要であると認識しています。まずは障がい福祉部門から音声コードの活用を開始し、庁内で横展開を図っていきます。

○その他の質問

- ・「書かない窓口」導入の効果
- ・第2子の保育料負担軽減
- ・学校教育におけるNIE推進
- ・放課後デイにおける虐待防止

**鴻巣市防災アプリ導入
カーブミラーの基準は**



公明党
橋本 稔

問災害時に市民の命を守るための情報が一元化されて、避難所情報をはじめ種々の情報がすぐに入手できる「鴻巣市防災アプリ」を導入できないか。

答防災アプリは大変有効であると考えています。しかし県の防

災情報発信方法等の検討動向も注視しつつ他市の導入事例を参考に

して情報を収集していきま

す。

問歩道のある市道・県道へカーブミラーの設置基準はどうか、また冬場の結露で見えないカーブミラーの対策は。

答歩道のある場所においても、現地の状況を調査、把握したうえで設置をしています。冬場の結露や霜の付着による視界不良に対しては、防曇機能が備わったカーブミラーを試験的に導入し、効果を検証したうえで、今後の増設を検討していきます。

○その他の質問

- ・埼玉版スーパードライブロ
- ・シエクト事業への参加

**コロナ5類移行後の市
内小中学校の給食対応**



新未来こづす
高橋 亜紀

問新型コロナウイルス感染症5類移行後の給食の推進を配慮した、給食時の座席対応は。

答学校給食は、食育の観点から学習指導要領に位置付けられており、仲間と味わう食事の楽しさを感じさせる等、給食の時間

を利用した食育の充実を図って

いく上で、座席の配置は重要な要素の一つであると認識して

います。各学校の規模や実態が異なることから、対応に違いが生

じている実情もあります。教育委員会として、引き続き、各校

の状況把握に努め、食事を通してよりよい人間関係や社交性を育む食育の充実を図るとともに、児童生徒にとって楽しく有意義な給食の時間となるよう、働きかけていきます。

○その他の質問



- ・新型コロナウイルス
- ・感染症5類移行
- ・市内小中学校の生活は
- ・7月から始まる、おくやみ窓
- ・口の具体的な内容は

**道路補修等に関する
事業の見直しは**



明誠会
金子 雄一

問令和5年度の取組方針と予算措置は。

答道路改修工事では、全体で26路線、工事請負費として、令和4年度に対し2901万円増の

1億3400万円、また、道路改良事業では、全体で20路線、令和4年度に対し4760万円増の1億4400万円の予算を

確保しているほか、緊急を要する修繕の対応として、別途修繕費を設けています。

問今後の方向性は。

答生活道路の整備に当たっては、「必要性」「効率性」「及び「効果」などの項目について評価し、道路等整備箇所評価検討委員会における評価項目の追加や地域の実情に合わせた整備など、より多くの要望にこたえられるように検討します。

○その他の質問

- ・公園整備に関する管理全般
- ・包括施設管理業務の成果等
- ・にぎわい交流館「にこのす」の施設利用状況等

**本市のシティ
プロモーション事業**



明誠会
田中 克美

問人口減少・少子高齢化が進む中、全国の自治体では地域存続をかけた地方創生の取組が行われ、地域の特色を生かした様々なシティプロモーションが展開されているが、本市の今年度の取組は。

答令和5年度のシティプロモーションに係る新規事業として、WEBサイト「このす広場」

のリアル版イベントの開催を予定しています。

「このす広場」は、市・商工会・民間事業者が連携して運営しているWEBサイトで、現在は地域のお店の紹介など、様々な地域情報を発信しています。

また、本市及び本市の物産を広く全国へPRできるふるさと納税事業では、ふるさと寄附金の受け入れ拡大に向け、本年8月より新たなポータルサイトとして「さとふる」「ANAのふるさと納税」を予定しており、本市の魅力向上に取組みます。

一般質問 市政そここが知りたい？

市民の水害への不安 その対策と取組は



新未来こづのす
藤村 孝志

問線状降水帯等による水害について、その対策や取組は。

答令和元年東日本台風における課題や教訓を反映し、避難所運営マニュアルの改定や避難方法、避難先、タイミング等を事前に決めておくマイ・タイムラインの作成ができる水害ハザードマップを策定し、全戸配布しました。また57か所を避難所に指定、およそ1万8千人を収容、そして想定避難者数に応じての分散備蓄や市役所敷地内では各避難所で不足する可能性のある物資を備蓄する集中備蓄により対応しています。また減災のための自主防災組織を結成して地区防災計画を策定しています。今後も組織結成率向上を図り、地区防災計画策定を進めます。

○その他の質問

- ・高齢者ドライバーに対する安全運転の取組
- ・子どもや高齢者を交通事故から守る環境整備について



減少する商店街街路灯 等の維持管理・支援は



こづのす未来と維新
金澤孝太郎

問行政の商店街街路灯等に対する維持管理・支援等については。

答商店街街路灯等の管理団体は、合併時と比較して5団体減少し11団体に、街路灯数は128基減少し366基となりました。また、減少した要因としては、商店街の空き家、空き店舗化が進み、管理していた商店会や維持管理団体の解散などが影響しています。解散・脱退後の維持管理については、3団体の街路灯が条件付きで市に寄贈されています。街路灯管理団体が解散した場合や脱会した後管理や管理団体が無く、不具合で消灯している街路灯の維持管理等については行政に相談いただき、設置状況等を調査し、対応を協議します。

問鴻巣版スーパー・シティプロジェクトの取組は。

答埼玉県に令和5年9月までにエントリーシートを提出する予定としており、6年1月の公表を目指します。

農業用水路の維持管理 所有者不明の土地は



明誠会
市ノ川徳宏

問本市の農業用水路の維持管理はどうなっているか。

答現在農業用水路の清掃、草刈り等は、地域の農業従事者が共同で行っており、現状では高齢化等の理由により従来のような作業が困難となっています。この問題は全国的な課題となっておりますが、農地が持つ多面的な機能を維持するため、作業にかかると活動経費を支援しています。本市としては、農業従事者だけでなく地域全体で管理していただきたいと考え、国の交付金を活用しながら、地域の方と共に施設の維持管理をしていきます。

問本市の所有者不明の土地はどのくらいあるのか。

答住民票や戸籍等を調査したにも関わらず、相続人が判明しない場合や、相続放棄をしている等の理由により、納税通知書の発送先が把握できないものを所有者不明土地としており、10件21筆約3174㎡あります。

交通安全対策 公園施設の対策と管理



公明党
茂利 博之

問通学路の安全対策は。

答定期的な通学路の点検を行い日々安全確保に努めています。

問自転車ヘルメット着用推進は。

答ホームページ、広報かがやき、チラシ等で幅広い世代に着用推進を呼びかけています。

問自転車ヘルメット助成金は。

答他自治体の実施事例、状況等を調査し制度内容や実施時期などの検討を進めていきます。

問公園施設の維持管理は。

答遊具、ベンチ、トイレ、噴水等は指定管理者やシルバー人材センターにおいて巡回による点検を実施し、その結果を踏まえ対応、修繕をしています。このほか、公園整備奉仕活動推進会や市職員による除草、植栽管理を行っています。

問開設予定の北新宿や市内公園のインクルーシブ遊具の予定は。

答北新宿はインクルーシブ遊具の導入も検討に盛り込む考えです。他の公園は遊具更新時に設置について調査・研究します。

北鴻巣地域における 新たなまちづくりは



無所属の会
矢島 洋文

問産業団地、道の駅及び上尾道路の建設が進む中で、北鴻巣駅を中心とした地域の新たなまちづくりについて、どのような構想を持っているか。

答北鴻巣地域は、地理的に見て市の中心に位置し、現在、上尾道路二期工事、産業団地、道の駅の整備が進んでいます。これらの事業により、国道17号の結節点として、また農産物や地場産品の紹介・販売の拠点、さらには観光情報などの情報発信拠点としての役割を担う高いポテンシャルを持った地域として期待しています。今後は、これら事業の効果等をふまえつつ、地域懇談会等を通じて地域の皆さんのご意見を伺いながら、第7次総合振興計画の土地利用構想等を含め全庁で検討を行い、時代に即した計画として、未来に繋がるまちづくり、特色ある地域づくりを推進します。

○その他の質問

- ・特色ある学校づくりについて

民生委員仕事の多様化 水道事業にDXの取込



このす未来と維新
織田 京子

問高齢者が増える中、相談内容が多岐に及んでいる。貧困、病気、介護、徘徊等全て抱え込んでいる民生委員もいる。市の民生委員への支援策は。

答支援策として、関係機関に繋げることで、一人で抱え込まないことを伝えています。地域共生担当と連携を取って対応します。

問水道管の劣化の予測や、地震による破損の予測等の予測診断ツールをDXに取り込むことにより、予測しやすくなり、見える化が図られ、早い対応が可能になると思うが市の考えは。

答本市の水道事業におけるDXの取組は、平成28年から地理情報システム(GIS)を導入し、窓口にて配管状況の確認をしに来た人へ対応しています。現在ホームページ内のGIS「このす未来」での公開に向け準備を進めており、利便性の向上が図られます。予測診断ツールの導入は費用等の動向に注視し、研究していきます。

安心・安全に住み続けられる地域づくり



このす未来と維新
羽鳥 健

問犯罪・交通事故件数からみた本市の治安状況は。

答県内における本市の状況は、人口千人当たりの刑法犯認知件数は4.1件と、40市中3番目に低く、また、人口千人当たりの交通事故発生件数は1.73件と、40市中8番目に低くなっており、県内他市と比べて、治安が良く交通事故の少ない安全なまちとなっています。

問市民個々への対策と自治会単位での対策は。

答生活拠点である住宅への防犯対策が必要に迫られており、国の交付金の活用も視野に入れ、住宅等における防犯対策の実施の検討を進めています。また、自治会を通じた地域の防犯対策は、7月の自治会長研修会で「埼玉県の防犯のまちづくり出前講座」を実施するほか、令和6年度以降の防犯カメラ設置の方向性について自治会等への補助制度の検討を行うため、アンケート調査を行う予定です。

市民のための健康増進 吹上パークゴルフ場



明誠会
古山 大輔

問多くの市民が利用している吹上パークゴルフ場の整備状況は。

答吹上パークゴルフ場の維持管理については、1週間に1度の休業日に除草作業等の整備を定期的にを行い、開業日には場内の巡視をしています。できる限りの対策や作業等を行っています。が荒川の河川敷という立地条件から考えると完全な雑草対策は難しい状況です。指定管理者へはより丁寧な整備や巡視を行うよう指示し今後も利用者が気持ちよくプレーできる環境を整えるよう努めます。



問利用料金の改定は。

答令和元年8月策定の鴻巣市使用料等の適正化に関する基本方針の受益者負担の考え方により適正に算出しています。
問市民と市外の人の利用料金に差をつけるには。また市民向け回数券の枚数を増やす考えは。
答貴重な意見として捉えさせていただきます。

フラワー号の新運行に向けた検討状況は



新未来このす
後藤 耕佑

問令和6年度の新運行に向けた検討状況と、利便性向上に向けた取組は。

答新運行に向けては前回の見直し時と同様に、運行事業者や、自治会連合会、PTA連合会等の市民の代表者等が参加する地域公共交通会議において、令和4年度に実施したアンケート結果や見直し方針に基づき協議を重ねています。一部の区間では増便や減便・廃止を検討していますが、現在の運行形態は概ね利用者のニーズに合致したものであると認識しております。



ており、今回の見直しでは、現在の運行形態を維持し、軽微な見直しとする予定です。また、利便性の観点からは、市内全域の多様なニーズに対応するため、フラワー号に加え2つのデマンド交通を一体的に機能させ、持続可能な公共交通の構築を目指していきます。

上水道料金の改定及びその改定率は



かえんたい
秋谷 修

問水道事業、ヒジョン改訂版では水道料金の改定は避けられない見通したが、その改定率は。

答水道料金は平成17年度の合併に伴う料金統合を除き、平成8年に料金改定して以来、現在まで27年間料金を据え置いてきました。近年の給水人口の減少や節水機器の普及等により、給水量と料金収入が減少に転じていることから、令和7年度に必要な財源を確保できないことが明らかとなりました。財源不足解消のため、近年料金改定を実施した県内水道事業者の改定率を参考に試算をしたところ、企業の経営基盤の安定を図る観点から導き出された改定率が20%であり、現時点で水道事業の健全経営を維持していく為に必要な改定率であると判断したものです。6年1月に「鴻巣市上下水道事業運営審議会」に料金改定率について諮問し、翌年度を目途に答申をいただきたいと考えています。

一般質問 市政そここが知りたい？

地域課題解決に向けた 公民館の有意義な活用



このす未来と維新
坂本 国広

問 地域課題を解決する為に、公民館が、自治会・町内会、学校、民生委員、福祉団体、地元の工商业者・農業者等を結ぶプラットフォームとしての役割を果たすといった、大胆な発想の転換を期待している。公民館のあり方・可能性について伺う。

答 公民館・生涯学習センターは、地域課題の共同解決の場として、関係団体や市民が集い協議するプラットフォームとしての機能も有すると考えています。そのため、庁内連携及び関係団体等との協力や市民との対話を重視し、地域の団結と協力体制の構築が必要と考えます。また「市民と歩む新しい鴻巣」の実現のため、公民館・生涯学習センターを連携の拠点として強化し、市民の皆さんと協力し、地域の発展と福祉の向上に努めます。



新ごみ処理施設建設 川里地域小中一貫教育



社民党
西尾 綾子

問 市長が公約で掲げた第三者委員会設置を取下げの際、その役割を果たすとした埼玉中部環境保全組合の新たなごみ処理施設等建設検討委員会は、第三者委員会の機能を果たしていないのではないかと。

答 建設検討委員会は組合管理者からの諮問に対し、組合で委員を選任し十分に調査研究及び検討された結果、建設予定地を郷地安養寺地内に決定することが妥当であるとの答申があったと報告を受けています。

問 多くの保護者・地域住民が小中一貫校の新設に反対している中で、強引に進めようとしている。今ある地域の学校をなくすことに反対の市民の声になぜ時間をかけて向き合わないのか。

答 市民の意見は貴重なものです。教育委員会の方針と異なる意見の人も多数いることは認識しています。引き続き、少しでも多くの人に理解いたいただけるよう、情報共有を行ってまいります。

こども政策の司令塔 や総合的な視点は



新未来このす
中西耕二郎

問 次元の異なる少子化対策として閣議決定された「こども未来戦略方針」では、賃上げ、雇用、リスキリング、働き方改革などがうたわれている。今後、こども政策には、司令塔、総合的な視点、より幅広い連携が必要と考えるが、本市の見解と今後の取組は。

答 本市ではこども未来部が「こども政策全体のリーダーになる役割」を担う体制となつていきます。今後は、関係部署との連携を一層強化し、学校、家庭、さまざまな民間団体との連携による協働体制の確立を目指していきます。また、国が策定する「こども大綱」を勘案し、総合的な視点をもって子どもに関する施策を積極的に推進するための計画を策定する予定です。

○その他の質問
・市職員のワークライフバランスについて



小中一貫校は教育現場 市民の声を十分聴いて



日本共産党
諏訪三津枝

問 小中一貫校の基本構想と基本計画策定をプロポーザル方式で（株）桂設計に業務委託をした。教育委員会が主体的に、ビジョンを示し策定すべきではないか。

答 小中一貫教育校は、本市として前例のないことであり、過去に同様の業務に携わった実績がある業者のノウハウを活かして取り組むべきと考えたためです。ワークショップの実施に当たっては、改めて、現時点で教育委員会の考えを示した上で取組を進めます。

問 自治会未加入者にはアンケート用紙が届かないことや、ワークショップに、教職員の参加がないことに市民は不信感を抱いている。時間をかけて、市民の理解を得る必要があるのではないか。

答 取り組んできた実績を踏まえ、保護者を含む地域住民の意見を聞きながら、より多く理解を得られるよう進めます。

安全・安心な学校給食 事業の現状と今後は



かいえんたい
大塚 佳之

問 社会状況の変化や生活スタイルの変化により、食生活の多様化が進んでいる。学校給食の重要性が問われている中、栄養教諭や栄養士の配置状況等現状や今後について伺う。

答 県費負担教職員配当基準に基づき、小学校では5人の栄養教諭を、中学校では1人の栄養教諭と1人の学校栄養職員を配置しています。県費以外では、調理等業務委託の中で栄養士を小学校に3人配置しています。今年度の栄養士配置状況は、小学校に8人、中学校給食センターに2人で、給食管理や給食指導、食物アレルギー対応に関する業務を担っています。

食物アレルギーへの対応は、市のマニュアルに基づき、栄養教諭や栄養士に加えて、校長、教頭、養護教諭、給食主任、調理員等がそれぞれの役割を持ち対応しており、今後においても維持してまいります。

ワンストップのおく やみ窓口の設置は



日本共産党
竹田 悦子

閤死後の整理は遺族にとれば慣れないことばかりで大変である。市役所の窓口を訪れ、国保・介護・上下水道などあちこちの窓口に行かなければならぬが、市民を移動させるのではなく、担当課の職員が窓口に来て対応するワンストップのおくやみ窓口を設置する考えは。窓おくやみ窓口は市民課に専用窓口を設置しますが、健康保険や年金、介護など担当課に引き継ぐ場合でも可能な限り遺族の方が窓口を移動することなくその場で手続きが行えるよう努めていきます。窓口の運営に当たって重要なことは利用者寄り添った対応であり、年末までを実証的な運用期間とし、利用状況や利用者のアンケートにより検証を行いながら、おくやみ窓口のワンストップ率の向上など運用の最適化を図ります。来年1月を目途に本格運用を目指します。

行政委員に対する質問

期日前投票の本人確認 投票所の設置

このす未来と維新 坂本 国広

閤入場券を持参しない有権者の期日前投票の手続きは。

啓宣誓書の記載内容と選挙人名簿を対照し、必要に応じて本人確認書類の提示を求めるなど、本人確認を行った上で投票用紙を交付しています。適正な本人確認と円滑な投票を両立させるために、理解と協力をいただきたいです。

閤北新宿生涯学習センターの投票所への活用は。

閤北新宿地区の人口が増加傾向にあります。現時点では現在の投票所を変更することは考えていません。今後の人口の推移を注視していきます。

投票率向上に向けた 取組と成果について

新未来このす 後藤 耕佑

閤投票率向上に向けた、これまでの取組と成果は。

閤鴻巣市選挙管理委員会では、若者の政治への参加意識の向上を目的に、「二十歳のつとめ」



での啓発活動や、小・中学校の児童・生徒による選挙啓発ボスター展を開催しています。また、選挙権年齢の引下げに伴い、高等学校では校内放送での選挙啓発や、街頭啓発活動への参加などの取組も実施しています。実際に本市の10代の投票率は、20代と比較し高いものとなっていますが、これは教育機関における主権者教育や、啓発活動の成果であると考えています。

立候補届出における 事務を効率的に行う

日本共産党 諏訪三津枝

閤選挙管理委員会事務局が事前審査において、詳細に確認を行い封印した届出書を立候補届出の当日に開封し、全ての記載内容を再度確認する必要があるか。閤立候補の届出を間違いなく受理するために再度の確認は必要不可欠なものと考えます。

閤届出の受付会場への入場は、1候補者につき複数人とすべきでは。

閤4月の時点では、新型コロナウイルス感染症は「5類感染症」へと移行される前であり感染拡大防止の観点から、1候補者につき1名に限定しました。

提出議案とその結果

(令和5年第2回臨時会、6月定例会)

議会では上程された議案を、所管する4つの常任委員会（政策総務・文教福祉・まちづくり・市民環境）に付託し、審議を重ねます。その上で、各議案に対する賛成の立場を起立によって表明します。

●全員一致で同意・承認・可決した議案

議案番号	議案名
第54号	鴻巣市監査委員の選任について
第48号	専決処分の承認を求めることについて（鴻巣市税条例の一部を改正する条例）
第49号	専決処分の承認を求めることについて（鴻巣市都市計画税条例の一部を改正する条例）
第51号	専決処分の承認を求めることについて（令和5年度鴻巣市一般会計補正予算（第2号））
第52号	鴻巣市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例及び鴻巣市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
第53号	令和5年度鴻巣市一般会計補正予算（第3号）

議案番号	議案名
第56号	鴻巣市職員の特務勤務手当に関する条例の一部を改正する条例
第60号	鴻巣市文化芸術振興審議会条例
第61号	鴻巣市都市公園条例の一部を改正する条例
第62号	市道の路線の廃止について
第63号	市道の路線の認定について
第65号	令和5年度鴻巣市一般会計補正予算（第5号）
第66号	令和5年度鴻巣市水道事業会計補正予算（第1号）

●賛否が分かれた議案

●は議案に対して賛成、×は反対、キは棄権、欠は欠席 ※議長は採決に加わらず ※並び順は議決順です

議案番号	議案名	議決結果	会派名（各会派最左が代表者）																							
			明誠会			新未来このす			公明党		このす未来と維新		かいてい	日本共産党	社民党	無所属の会										
			金子 雄一	田中 克美	市川 徳宏	芝野 和好	古山 大輔	後藤 耕佑	小泉 晋史	藤村 孝志	中西 耕郎	高橋 亜紀	橋本 稔	潮田 幸子	川崎 葉子	茂利 博之	坂本 国広	羽鳥 健	織田 京子	秋澤 太朗	大塚 佳之	竹田 悦子	諏訪 三津枝	西尾 綾子	矢島 洋文	
令和5年第2回臨時会 第50号	専決処分の承認を求めることについて（鴻巣市国民健康保険税条例の一部を改正する条例）	承認	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
令和5年6月定例会	第55号 鴻巣市名誉市民の決定について	同意	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	第57号 鴻巣市税条例の一部を改正する条例	原案可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	第58号 鴻巣市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	第59号 鴻巣市障害者支援施設条例の一部を改正する条例	原案可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
第64号	令和5年度鴻巣市一般会計補正予算（第4号）	原案可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

※なお、第1回臨時会は5月18日に開催されましたが、会議が進展せず翌19日に自然閉会となりました。